



©GAMBA OSAKA



特集

子どもの夢が叶うまち

あなたの子どもの頃の夢は何ですか。その夢は実現しましたか。社会の変化とともに子どもたちの夢も多様化しています。今回は、市内の小・中学生の夢と夢を叶えるための取り組みを紹介します。

問合せ

広報広聴課 (☎51・2165)




今回、市内の小・中学校、各7校の小学4年生・中学2年生502人へアンケート調査を行いました。



©San-En NeoPhoenix



男子

	スポーツ選手	49人
	ゲーム クリエイター	17人
	警察官	7人
	芸能人、漫画家	5人
	消防士、大工	4人

女子

	パティシエ、 看護師	13人
	スポーツ選手	10人
	美容師	9人
	ペットショップ店員、 保育園・幼稚園の先生、 ファッションデザイナー	7人
	医師	6人

小学生の夢

憧れや大きな夢を描く小学生



世界の人みんなでワイワイ楽しめるゲームを作りたいです。

倫太郎くん



火事や地震の時に、多くの人の命を救える消防士になりたいです。

一毅くん

テニスの選手になりたいです。たくさん練習して大きな大会で優勝したいです。



心優ちゃん



小さい子が大好きなので、保育園の先生になりたいです。

実紗喜ちゃん

「好き」や「得意」を見つけてほしい

こども未来館「ここにこ」の体験・発見プログラザまち空間は、子どもたちが遊びを通じて、好奇心や創造力を育み、自分の好きなことや得意なことを見つける体験ができます。

から直接、仕事に対する考え方や技術、ちよつと難しいことへ挑戦する大切さを学ぶことができます。

芸術、おしゃれ、技術などの分野に分かれたブースでは、消防士や看護師、パイロットなどの衣装を着て働く人の気分を味わったり、マネキンの髪をアレンジしたり、工具を触ったりすることがができます。プロが使う道具や、考えて遊ぶ玩具などとワークシートが一体化した「体験セット」では、光の進み方の実験やけがをした際の模擬手当てなど、さまざまな職業につながる仕組みや原理・知識・技術を身に付けることができます。

今回のアンケート結果を受け、以下の小学生向けの特別体験・発見プログラザで将来の夢の卵をたくさん探してください。

■特別体験プログラム

バスケットボール選手、ゲームクリエイター、警察官、パティシエ、看護師の仕事を体験できます。日程など詳細はホームページをご覧ください。

問合せ こども未来館 (☎21・5525)

そして、土・日曜日、祝日を中心に開催している「体験プログラム」では、地元で活躍するパティシエや料理人、大工など



こども未来館 大橋 史明

男子

	ゲームクリエイター	19人
	スポーツ選手	17人
	公務員	15人
	スポーツ用品メーカー	8人
	料理人、大工	7人

女子

	保育園・幼稚園の先生	13人
	声優	10人
	学校の先生	9人
	美容師、看護師 料理人、漫画家	7人
	公務員	6人

中学生の夢

先進的な職業に人気が集まる一方、現実的な一面も見える中学生



©GAMBA OSAKA

プロサッカー選手になってヨーロッパのチームで活躍したいです。



元気さん



小さい子と遊ぶことが好きで、幼稚園の頃の先生に憧れているので保育士になりたいです。



幸さん



NBAのカーリー選手のようなプロバスケットボール選手になりたいです。



睦志さん



将来の夢について聞きました

お母さんに寄り添う
助産師になりたい

私の将来の夢は妊婦さんや赤ちゃんに携わる助産師になることです。

職場体験学習では産婦人科へ行きました。体験中、授乳のようすを見せてもらえる機会がありました。その時助産師さんが、初めて授乳ができたお母さんに対して自分のことのように一緒に喜んでる姿を見て、人のために働くことの素晴らしさを感じることができました。

また、体験した4日間は毎日掃除から始まりました。その時、毎日同じことを繰り返す、こんなにやって意味があるのかと疑問に思うこともありましたが、しかし、病院は人の命を預かる場所なので、患者さんに安心して



深谷 茉由さん

てもらうためにも、常に清潔であることが大切で、地道に思えることでも仕事には意味があり大変なことだと知りました。また、大変なことを体験することによって、仕事のやりがいも見つけられました。

職場体験学習を通してルールを守ったり、あいさつをしたりする基本的なことの大切さも改めて理解することができました。

将来、患者さんのために一生懸命になったり、一緒に喜んだりできる仕事したいと思います。



夢を叶えるために 自分から行動

私は小学生の頃から、お菓子作りがとても好きで、パティシエになるのが夢でした。高校はお菓子作りの勉強ができる学科を専攻しましたが、一時期何をやりたいか分からなくなっていました。しかし、お菓子の勉強を続けていくうちに、お菓子作りの奥深さ、楽しさを知り、それを仕事にしたいと改めて思いました。当時、高校生向けのパティシエの求人は無かったのですが、夢を叶えたく、小さい頃から好きだったマッターホーンに直接連絡をして就職しました。



マッターホーン本店
梅村 歩実さん

3か月間は、何度も何度も繰り返し必死で練習をしました。友人と休みが合わないなど辛いこともありますがお菓子作りが好きなこと、お客さんの「おいしかったよ」という言葉で頑張ることができ、好きな子どもたちには、好きなこと・夢を見つけて自分から夢を叶えるために行動してほしいです。

本市では、キャリア教育の一環として、平成19年度から中学2年生を中心に、全中学校で3〜5日間の職場体験を実施しています。現在では市内の企業や団体の協力を得て、延べ3500の事業所や施設に受け入れていただいています。

子どもたちの夢を地域で育む



本市では、キャリア教育の一環として、平成19年度から中学2年生を中心に、全中学校で3〜5日間の職場体験を実施しています。現在では市内の企業や団体の協力を得て、延べ3500の事業所や施設に受け入れていただいています。



学校教育課 伊丹 浩之

豊橋には、子どもたちに人気の職業だけでなく、地域を支えている職業がたくさんあります。子どもたちには、そういった職業を知ってもらいたいのです。そして働くことがどういうことかも含め、進路を考える時、より多くの選択肢から自分に合った仕事を選んでほしいです。仕事の華やかな部分だけでなく、大変な部分も伝えることで、努力することや頑張ることの大切さにも気づいてもらいたいです。

魅力的な職業が多いまち



ビジネスパーク実行委員
Forest Hill Genitore 代表
森岡 良太

ビジネスパーク

豊橋商工会議所では、民間企業などで働く社会人が職業選択や働くことの意義などを市内の中学・高校生に伝える講座「ビジネスパーク」を開講しています。これは、具体的な職業感を養い、地域への愛着を形成してほしいと平成20年から行っているもので現在、美容師やバーテンダー、電気工事士など1年間に約200講座を開催し、3300人を超える生徒が受講しています。

